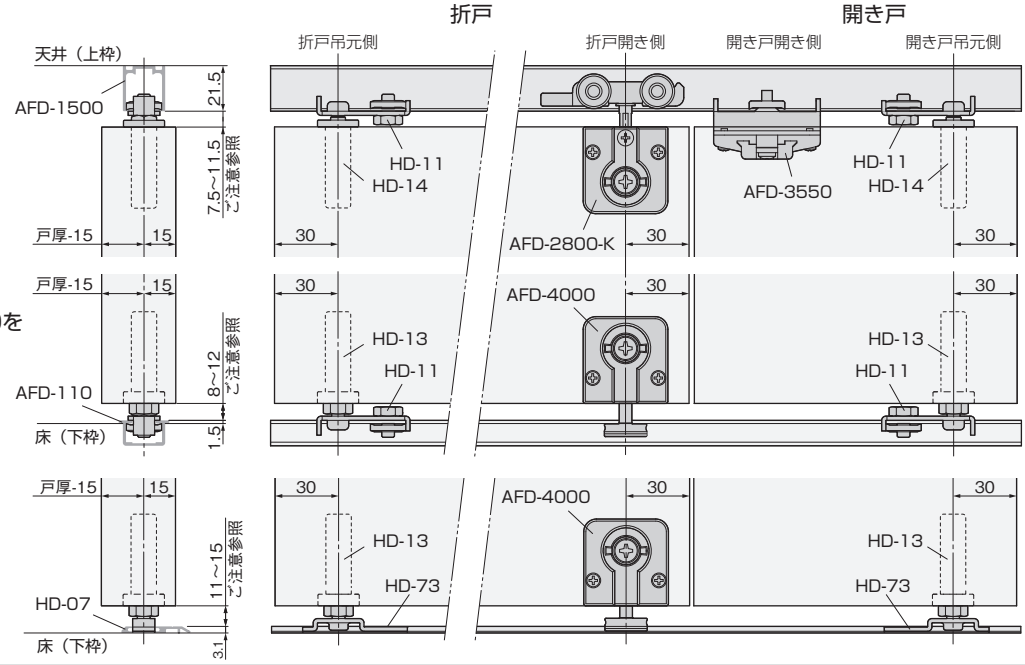
使用条件

◇折戸1組の総質量:AFD-2800-K 30kg以下／AFD-2800 20kg以下　◇戸の厚さ:29mm以上　◇折戸1組の戸幅:600～900mm
※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。
折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

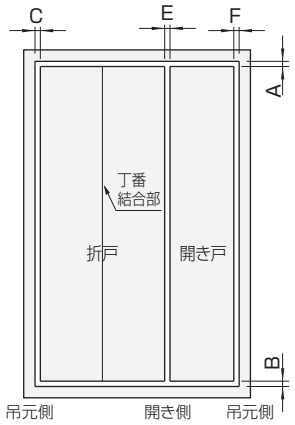
設計ガイド

■金具の納まり参考図

※図は折戸+開き戸を示します。



■戸と枠（またはレール）との必要すきま寸法



●上下のすきま

A=上部レールと戸の間のすきま寸法=7.5～11.5
B=下部レールと戸の間のすきま寸法
AFD-110またはAFD-120の場合=8～12
HD-07の場合=11～15

ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法（AFD-110またはAFD-120の場合=15.5mm、HD-07の場合=18.5mm）、あるいは最大値どうしを足した寸法（AFD-110またはAFD-120の場合=23.5mm、HD-07の場合=26.5mm）に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。
上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法
（ただし、AFD-110またはAFD-120を使用の場合:15.5mm<上下のすきま<23.5mm
HD-07を使用の場合:18.5mm<上下のすきま<26.5mm）
上下のすきま寸法は、次ページ施工ガイド通りの施工を基に設計しています。すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ、余裕のある寸法を設定してください。

●左右のすきま（左図の組合せの場合）

C+E+F
使用丁番：HD-35

戸厚/戸幅	300	350	400	450
30	10.4	9.9	9.5	9.2
33	13.7	13.1	12.7	12.4
35	16.1	15.5	15.1	14.8
40	22.7	22.1	21.6	21.2

E（折戸と開き戸のすきま寸法）
使用丁番：HD-35

戸厚/戸幅	300	350	400	450
30	3.4	2.9	2.5	2.2
33	3.7	3.1	2.7	2.4
35	3.9	3.3	2.9	2.6
40	4.5	3.9	3.4	3.0

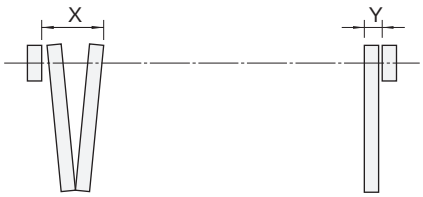
C=F（吊元側すきま寸法）

戸　厚	C=F
30	3.5
33	5.0
35	6.1
40	9.1

※上記の左右すきまは「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。
※丁番結合部のすきまは0mmの設定です。

■戸を開けた時のX･Y寸法

X･Y寸法とは、開口部内に干渉する数値を表しています。
内側に引出しなどを設置する場合にご考慮ください。



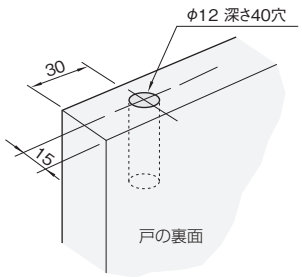
X=91mm+戸厚+吊元側すきま寸法

Y=45mm+吊元側すきま寸法

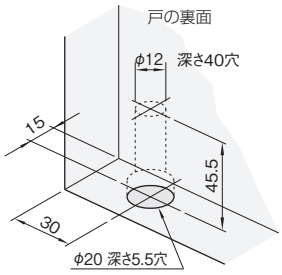
※上記計算式は「使用丁番HD-35」、「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

■戸の加工寸法参考図

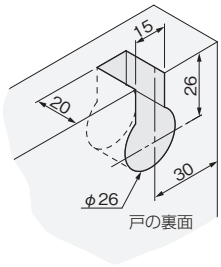
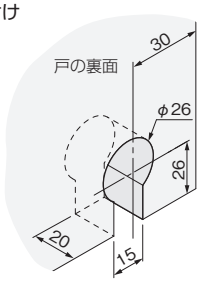
上部ピボット（HD-14）の取付け



下部ピボット（HD-13）の取付け



上部吊り車(AFD-2800-K、AFD-2800)の取付け



下部ガイド(AFD-4000)の取付け